

情報セキュリティ基本方針

東京都下水道サービス株式会社（以下「当社」とします）は、東京都の下水道事業を補完・代行する下水道インフラ企業として、保有する情報資産をあらゆる脅威から守り、安全で信頼できる下水道サービスを提供することを責務として、次のとおり情報セキュリティ基本方針を定め、徹底を図ります。

1 情報セキュリティの取り組み

情報セキュリティの管理体制を確立し、これを確実にするための規程及び規則を定め、情報セキュリティ・マネジメント・システムを効果的に運用します。

2 法令・規範の順守

情報セキュリティに関する法令及びその他の規範、事業に求められるセキュリティ要求事項及び社内規程を順守します。

3 情報資産の保護

当社が保有する情報資産について、サイバー攻撃を含むあらゆる脅威から保護し、機密性、完全性、可用性を保持するための対策を講じます。

4 事故への対応

情報セキュリティ事故の防止に努めるとともに、万一、事故が発生した場合には、原因の究明、並びにその対策を速やかに実施し、再発防止策を含めて適切に対処します。

5 教育・訓練の実施

全ての役員及び従業員に情報セキュリティに対する役割と責任を周知し、日々変化する状況にも対応出来るよう徹底して教育・訓練を実施します。

6 継続的改善の実施

本方針が順守されていることを定期的に確認し、その有効性を維持するために継続的な見直しと改善に努めます。